

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田県潟上市天王字長沼 40 番地 2
名 称 株式会社秋田ライフデザイン
ショーツステイ かたがみ
代表者 代表取締役 管理者 菅生 心

株式会社 秋田ライフデザイン ショーツステイかたがみ は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

弊社運営の「ショーツステイかたがみ」は介護施設として要介護高齢者のためのセーフティネットとしての社会的役割を果たし、お客様の人権を最大限に尊重しつつ、看護・介護人材の安定的定着を図るために過重労働を回避し、快適かつ楽しく働き甲斐と活力のある職場環境を目指します。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 初回登録年月日：R3 年 11 月 19 日	関連する主な SDGs ゴール (最大 3 つ)
☐ 経済 ☒ 社会 ☐ 環境	お客様の権利擁護① (職員主導の業務から利用者の求める介護への転換～排泄ケア関連～)	・寝たきり等の重度お客様への排泄感知センサー導入とその定着拡大を図っていく (2021 年・おむつ対象者利用率 0%→2030 年・おむつ対象者利用率 50%以上)	・2021 年おむつ使用対象者 0% ・2022 年おむつ使用対象者 5 名の内、排泄センサー利用者 3 名(利用率 60%)で推移 ・2023 年おむつ使用対象者 4 名の内、排泄センサー利用者 2 名(利用率 50%)で推移 今後追加利用 1 名予定あり ・2024 年おむつ使用対象者 6 名の内、排泄センサー利用者 2 名(利用率 33%)で推移している。他の 4 名はセンサーを抜去したり支障あるため未使用	3

☐ 経済 ☒ 社会 ☐ 環境	お客様の権利擁護② (職員主導の業務から利用者の求める介護への転換～リハビリテーション～)	・要介護状態の進行を抑えるためのリハビリテーションを実施拡大する(2021年作業療法士1名→2030年常勤換算2.5名～3名確保)	・2021年作業療法士1名 ・2022年 同上 ・2023年4月以降、非常勤作業療法士1名採用予定 ・2023年非常勤作業療法士の採用については、令和7年増床予定であるため、それに合わせて常勤の作業療法士1名を追加採用の予定 ・2024年8月から常勤の理学療法士1名を採用。令和7年増床時、リハ対応のための作業療法士または理学療法士、リハ対応看護師を非常勤で配置予定	3
☐ 経済 ☒ 社会 ☐ 環境	資格取得支援・キャリアアップと福利厚生 の充実 (働き甲斐のある職場と人材定着促進)	・介護職員の介護福祉士有資格者90%以上と、有給休暇の取得拡大を目指す(介護福祉士2021年70%→2030年90%以上・2020年有給休暇取得総日数85.5日2030年時点で3倍以上の増を目標)	・2021年介護職員16名中介護福祉士11名 ・2022年介護職員2名受験資格取得、2023年1月介護福祉士受検予定 ・2023年介護福祉士合格者2名 介護職員16名中介護福祉士の有資格者は12名(75%を達成) ・2020年有給休暇取得総日数58.5日 ・2021年有給休暇取得総日数231.5日 ・2022年有給休暇取得総日数185.5日(その他コロナ感染症による欠勤総日数71日) ・2023年有給休暇取得総日数254日(令和5年12月予定分を含む)を達成 ・2024年介護福祉士受験者2名合格 令和6年11月末現在で介護職員13名中介護福祉士10名(77%)と推移している ・2024年の有給取得日数は220日の見込みとしている前年よりも30日ほど減となった理由は職員の減によるものと推測される	3

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさを守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	